

講座名 **電動車椅子サッカー体験教室** (岩手) 支部 参加数 10

実施場所 岩手県勤労身体障がい者体育館

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

電動車椅子の操作から、ドリブルやシュート、基本的なルール説明を行いました。
初めて電動車椅子を操作した人もいて、操作に慣れるのに時間がかかりました。また、ドリブルとなると、みな思うようにいかず苦戦していました。シュート練習では、電動車椅子を回転させて蹴るスピンキックをやっても空振りが多かったです。なかなかボールに当たらず、どの位置から回転を始めると当てやすいか試行錯誤しながら練習していました。1、2回スピンキックでシュートがうまくできた人もいました。
ルール説明はみな真剣に聞いていました。一度ではルールを理解できなかったようですが、回を重ねるごとに理解できるようになると思います。
初めて電動車椅子サッカーをやった人もいて、スポーツに縁がないものと決め込んでいたが、重度の障害があってもスポーツができると喜んでいました。

講座名 **電動車椅子サッカー体験教室** (岩手) 支部 参加数 10

実施場所 岩手県勤労身体障がい者体育館

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

ほぼ思うように電動車椅子を操作し、ドリブルがスムーズにできるようになりました。

シュート練習で、新しくコーナーキックに合わせてシュートする練習を行いました。実際やってみると、とても難しくどのくらいのボールスピードならどのタイミングで合わせれば良いのか四苦八苦していました。左右どちらからも行いましたが、最後まで苦戦していました。次回で何回かでもできるようになりたいと話している参加者もいました。

ミニゲームでは、ボールに対して全員が行ってしまうことは少なくなりました。頻繁にゲームが止まる回数が減り、より楽しくゲームができるようになりました。頻繁に止まりすぎて、ゲームがつまらないと話していた参加者もスムーズにゲームができて楽しかったと話していました。

講座名 **電動車椅子サッカー体験教室** (岩手) 支部 参加数 10

実施場所 岩手県勤労身体障がい者体育館

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

徐々に電動車椅子の操作に慣れ、ドリブルやシュートもうまくできるようになった人もいました。少しずつですが、上達が実感できているようでした。

ルール説明は、前回のおさらいをしました。きちんと理解できているか皆で確認しながら説明を進めていきました。だいたいは理解できているようでしたが、実際にミニゲームをやってみるとまだルールを理解していない部分が見られ、ゲームを止めながら説明をしました。

ミニゲームでは、ボールがあると、周りを見ずに皆ボールに集まってしまう、ゲームが止まってしまうことが多々ありました。チームで協力してプレーすることを説明し、周りの動きを見ながら動くように心がけるようにしていました。

電動車椅子サッカー 体験教室

講座名

(岩手) 支部 参加数 10

実施場所 岩手県勤労身体障がい者体育館

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

体験講習会最終回で、基本的な動作やルールの確認を行い、最後に試合形式での紅白戦を行いました。

お互いに声を出し合って、チームプレーを心掛けていましたが、さすがにゴール前の攻防となると単独でのプレーが目立ったり、強引にゴールを狙いファウルとなることが多かったなどありましたが、参加者の皆さん大いに楽しんでいました。

今回、初めて電動車椅子サッカーを訓練指導で実施しましたが、参加者の皆さんが楽しんで頂けて良かったと思っています。この体験でチームでプレーすることの難しさと楽しさを学んで頂けたと思います。